

# 令和6年 阿達君の日記 11月号



11月になりました。魚沼はずいぶん寒くなり、いよいよ冬が来るなあーという季節になりました。この頃になると魚沼は冬支度ということで、「雪囲い」という作業を嫌でもしないとけません。雪の下になるものは木材や、鉄管などをつかって保護しないと雪の重さで折れてしまいます。家のガラス面や灯籠なんかも雪囲いします。なかなか一苦勞です。

特にお庭をきれいにしている、植木や植物が多い家は本当に大変です。神社やお寺なども集落や檀家さんなどで雪囲いします。雪国の冬前の大仕事です。雪が降れば今度は雪片付けが毎日の仕事になります。家や職場の雪片付けはお金にならない仕事で楽しくできる人はいないのではないのでしょうか？雪国に住んでいる宿命と諦めるしかありません。

今年は「かめむし」が大量発生しております。気温が上がる昼間は飛び交うぐらい、白壁が黒くなるくらいびっしりです。この虫はただいるだけならまだいいのですが、ものすごい悪臭を出します。これが一番困ります。この虫が間違っって口の中に入った人の話を聞きましたが、1か月くらい口の中が臭くて大変だったと聞きました。考えるだけでゾッとします。やまびこ荘でもお部屋掃除のときは時間をかけてカメムシを全部取っているつもりですがどこからともなく入ってくるので、本当に参っております。お客様にもご迷惑をおかけしますが、自然現象なのでご理解ください。



この前私が運転中に、車のフロントガラスの内側に2匹のカメムシがいました。さすがに運転中なので、取ることもできず、「動くな動くなと念じていました。」信号待ちによく見ていたら、カメムシは頭から隙間に入ろうとしましたが、思いのほか入れず、方向転換をしてお尻から入っていきました。以外に学習能力があるんだと感心しました。そしてハエと同じように体を起こして、手をごしごしと洗っていましたので意外にキレイ好き？と感じました。

やまびこ荘の秋の企画「只見線の紅葉をたのしもう！」がありました。10月23日に行いましたが、紅葉にはまだ早かったです。只見線に乗って会津柳津まで行きますが、4時間半くらいかかります。そして会津川口で40分停車時間があります。この40分の停車時間が個人的にすごく苦痛な時間です。今回は早戸駅途中下車して、一度行ってみたかった霧幻峡の渡し船に乗りました。そして湖面から只見線を見ることができとても得した気分でした。

ただこの JR 只見線に乗るまでにいくつかのハプニングもありました。当日の朝が早いので、前日に切符を買うことにして夜、小出駅に行き、券売機で切符を買おうとしたら、一万円は使えない、じゃあ両替しようと思い両替機を探すけど機会がない。これは困ったぞということでビジネスホテルで両替をお願いして10名分の切符を買いました。なんと当日しか使えない切符でした。「以前は 2 日間有効ではなかったかい？」ということで大失敗。結局浦佐駅まで行き、払い戻してもらいました。すでに時刻は 22:40 分。

そして今度は会津柳津駅から乗り、小出に帰ってきて、精算しようとしたら駅員さん誰もいない。結局只見線の運転手をお願いして清算しましたが、領収書が出ない。また結局浦佐駅に行き、領収書を出してもらいました。時刻は 20:30 分。もうドタバタです。なぜ駅に誰もいないのだー。という阿達君のボヤキになってしまいました。恐れ入ります。

